

世界長者番付にみる成長国の躍進

米国のビジネス誌「フォーブス」が毎年恒例の「世界の長者番付（2012年版）」を発表しました。それによると、10億米ドル（約830億円）以上の個人資産を持つ資産家の数が過去最高を更新。なかでも「成長国」*の資産家の存在感が高まっています。

たとえば、1位は3年連続で中南米最大の携帯電話会社を経営するメキシコ人実業家のカルロス・スリム・ヘル氏（ヨミトク41号）。昨年の世界的な株価下落の影響等により資産が約50億米ドル目減りしてもなお首位を維持しています。

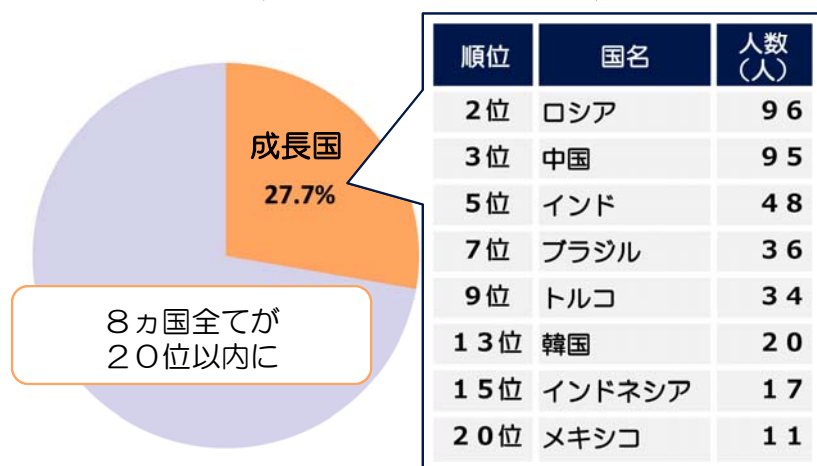
インドネシアでは、たばこ、銀行、ショッピングセンターなど幅広い事業を展開するハルトノ兄弟が、ここ数年で資産を倍増させています。2012年は前年の208位から大きく順位を上げて146位となりました。旺盛な内需の拡大を背景に成功したと言われています。

また、都市ごとの億万長者数をみても、トップ10のうち6都市が成長国の都市となっており、勢いの強さが感じられます。

「成長国」はこれまで、資源や重機など鉱工業の分野に携わる資産家のランクインが目立ちましたが、近年では金融・サービス分野での資産家の活躍も見られるようになりました。国民の所得水準の向上を背景に、消費も高度化していることが主な理由と考えられ、今後はさらに多様な産業分野での資産家の増加が予想されています。

*「成長国」とは、ゴールドマン・サックスの提唱する今後世界経済の成長を牽引するであろう8カ国（ブラジル、ロシア、インド、中国、韓国、トルコ、メキシコ、インドネシア）を指します。

人数でみる世界長者番付における成長国の割合



億万長者の多い都市ランキング

順位	都市名	人数(人)	資産額(億米ドル)
1位	モスクワ(ロシア)	78	3,339
2位	ニューヨーク(米国)	57	2,283
3位	ロンドン(英国)	39	1,337
4位	香港(中国)	38	1,545
5位	イスタンブール(トルコ)	30	487
6位	サンパウロ(ブラジル)	19	882
6位	ソウル(韓国)	19	453
8位	ムンバイ(インド)	18	838
8位	サンフランシスコ(米国)	18	367
10位	ダラス(米国)	17	517

(出所) Forbes.com

成長国について詳しくはこちらから www.gsam.co.jp